

(様式第1号) (第6条関係)

長野県医学生修学資金貸与申請書

年 月 日

長野県知事 殿

本人氏名 ⑩

連帯保証人氏名 ⑩

連帯保証人氏名 ⑩

写真貼付欄

下記のとおりですから、長野県医学生修学資金貸与規程（昭和50年長野県告示第108号）による修学資金を貸与してください。

ふりがな 氏名 (歳) 年 月 日生	出身高 等学校	高等学校 年 月卒業	
帰省先	大学入学	年 月	
住所 〒 電子メールアドレス 電話	卒業予定	年 月	
大学 学部 科 学年 地域枠入学 (※ はい, いいえ)	希望の 貸与期間	年 月から	
大学所在地		大学卒業年度の 3月まで	
連帯 保証 人	住所	本人との続柄	
	氏名	職業	
	年収	生年月日	年 月 日生
	電話		
	住所	本人との続柄	
	氏名	職業	
	年収	生年月日	年 月 日生
	電話		
備考			

(備考) 1 写真貼付欄には、申請前3月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4センチメートル、横3センチメートルのものを貼付すること。

2 ※のところは、該当するものを○印で囲むこと。

(様式第2号)(第6条関係)

推 薦 書

年 月 日

長野県知事 殿

大学の学長又は学部長

氏 名 ⑩

下記の者は、本学に在学中であり、身体強健で、人物学業ともに優れ、将来知事が指定する長野県内の医療機関(へき地医療機関等)の業務に、医師として携わる見込みがありますので、長野県医学生修学資金の貸与を受けることを適当と認めます。

記

氏 名

現住所

大学 学部 学科 学年

地域枠入学(※ はい(入学年度: 年), いいえ)

(備考) ※のところは、該当するものを○印で囲み、「はい」の場合は、入学年度を記載する。

地域枠: 地域医療等に従事する明確な意思を持った学生を選抜する入試枠

(様式第3号)(第8条関係)

長野県医学生修学資金貸与決定通知書

第 号
年 月 日

様

長野県知事

㊟

年 月 日付けで申請のありました、長野県医学生修学資金貸与規程(昭和 50 年長野県告示第 108 号)に基づく修学資金を下記のとおり貸与します。

記

決 定 番 号 第 号

貸 与 金 額 月額 万円

貸 与 期 間 年 月から
年 月まで

(様式第4号)(第9条関係)

誓 約 書

年 月 日

長野県知事 殿

決定番号

住 所

氏 名

印

この度、長野県医学生修学資金貸与規程(昭和50年長野県告示第108号)の規定に基づく修学生として、修学資金の貸与を受けることになりました。ついては、同規程及び指示された事項を堅く守り、大学卒業後は2年以内に医師免許を取得し、直ちに知事が指定した医療機関(へき地医療機関等)における業務に従事し、当該従事した期間が、修学資金の貸与を受けた期間の2分の3に相当する期間以上勤務することを誓います。

なお、同規程の規定により修学資金の返還事由を生じたときは、長野県知事の指定する期日までに確実に修学資金及びその利息を返還します。

連帯保証人 住 所

職 業

氏 名

印

連帯保証人 住 所

職 業

氏 名

印

長野県医学生修学資金貸与規程の規定に基づく修学資金の返還その他の義務については、規定に従い、連帯保証人がその責に任じます。

(様式第5号) (第10条関係)

長野県医学生修学資金交付請求書

年 月 日

長野県知事 殿

決定番号

住 所

氏 名

㊞

長野県医学生修学資金貸与規程（昭和50年長野県告示第108号）に基づく修学資金を下記のとおり貸与してください。

記

請 求 額 金 円
年 月分から
年 月分まで

修学資金受領の希望銀行

銀行・支店名 銀行 支店

預金種別 普通 ・ その他 ()

口座番号

(フリガナ)

口座名義

(様式第6号)(第12条関係)

長野県医学生修学資金貸与停止通知書

第 号

年 月 日

決定番号

住 所

氏 名

様

長野県知事

㊟

長野県医学生修学資金貸与規程(昭和50年長野県告示第108号)第12条第 項の規定により、
年 月 日付け 第 号で貸与決定した修学資金の貸与を停止します。

貸与を停止する時期	年 月分から
復学・停止の解除があった日の属する月以降分として貸与されたとみなされる貸与期間	年 月分から 年 月分まで
停止事由	

(様式第7号)(第12条関係)

長野県医学生修学資金貸与再開通知書

第 号

年 月 日

決定番号

住 所

氏 名

様

長野県知事

印

年 月 日付け 第 号で貸与を休止した長野県医学生修学資金は、下記
のとおり再開するので通知します。

貸与を再開する時期	年 月分から
復学・停止の解除があった日の属する月以降分として貸与されたとみなされる貸与期間	年 月分から 年 月分まで
再開事由	

(様式第8号)(第13条関係)

長野県医学生修学資金貸与取消通知書

第 号

年 月 日

決定番号

住 所

氏 名

様

長野県知事

印

長野県医学生修学資金貸与規程(昭和50年長野県告示第108号)第13条第1項第 号の規定により、 年 月 日付け 第 号で貸与決定した修学資金の貸与を取り消します。

(様式第9号) (第14条関係)

長野県医学生修学資金返還債務免除申請書

年 月 日

長野県知事 殿

決定番号

本人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

下記のとおり、修学資金の返還債務を免除してください。

記

貸与総額 円

貸与期間 年 月から 年 月まで

返還済の金額 円

返還未済の金額 円

免除を希望する金額 円

免除申請の理由

(添付書類)

免除の理由を証するに足りる書類

(様式第 10 号) (第 14 条関係)

長野県医学生修学資金返還債務免除通知書

第 号
年 月 日

様

長野県知事

㊟

年 月 日付けで申請のありました長野県医学生修学資金返還債務について、下記のとおり免除します。

記

- 1 貸与決定年月日
- 2 決定番号
- 3 貸与期間
- 4 返還債務の総額

内訳

貸与総額
利息

- 5 免除金額
- 6 免除理由

(様式第11号) (第17条関係)

長野県医学生修学資金返還債務履行猶予申請書

年 月 日

長野県知事

殿

決定番号

本人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

下記のとおり、修学資金の返還債務の履行を猶予してください。

記

貸与総額 円

貸与期間 年 月から 年 月まで

猶予を願い出る期間

猶予を願い出る理由

(添付書類)

災害、疾病その他止むを得ない理由により願い出る場合は、それを証する書類

(様式第 12 号) (第 17 条関係)

長野県医学生修学資金返還債務履行猶予承認通知書

第 号
年 月 日

様

長野県知事

㊟

年 月 日付けで申請がありました長野県医学生修学資金返還債務の履行猶予について、下記のとおり承認します。

記

- 1 貸与総額
- 2 貸与期間
- 3 猶予期間
- 4 猶予理由

(様式第 13 号) (第 17 条関係)

長野県医学生修学資金返還債務履行猶予取消通知書

第 号
年 月 日

様

長野県知事

印

長野県医学生修学資金貸与規程(昭和 50 年長野県告示第 108 号)第 17 条第4項の規定により、 年 月 日付け 第 号で承認した修学資金返還債務の履行猶予を取り消します。

(様式第 14 号) (第 19 条関係)

休学 (停学、留年、退学) 届

年 月 日

長野県知事 殿

大学 学部 学科 学年

決定番号

本人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

連帯保証人 氏名 ⑩

下記のとおり休学 (停学、留年、退学) しました。

記

期間又は期日

理由

(様式第 15 号) (第 19 条関係)

復学 (進級) 届

年 月 日

長野県知事

殿

大学 学部 学科 学年

決定番号

本人 氏名

㊟

連帯保証人 氏名

㊟

連帯保証人 氏名

㊟

下記のとおり復学 (進級) しました。

記

期 日

理 由

(様式第16号) (第19条関係)

異 動 届

年 月 日

長野県知事 殿

決定番号

住 所

氏 名

㊟

下記のとおり異動がありました。

記

1 異動を生じた年月日

2 異動内容

異 動 前

異 動 後

3 異動の理由

(様式第 17 号) (第 19 条関係)

就 業 届

年 月 日

長野県知事 殿

決定番号

住 所 (電話)

氏 名 ⑩

長野県医学生修学資金貸与規程 (昭和 50 年長野県告示第 108 号) に基づく就業等の状況を下記のとおり報告します。

記

就業機関名 (電話)

年 月 日採用

所在地

従事状況 (常勤、非常勤、研修、休職、停職、療養などの事由)

業務に従事していない場合は、その理由、期間、行先 (連絡先) 等